



**屋島少年自然の家を利用される皆様へ
Power Point版**

1. 施設利用の心構え

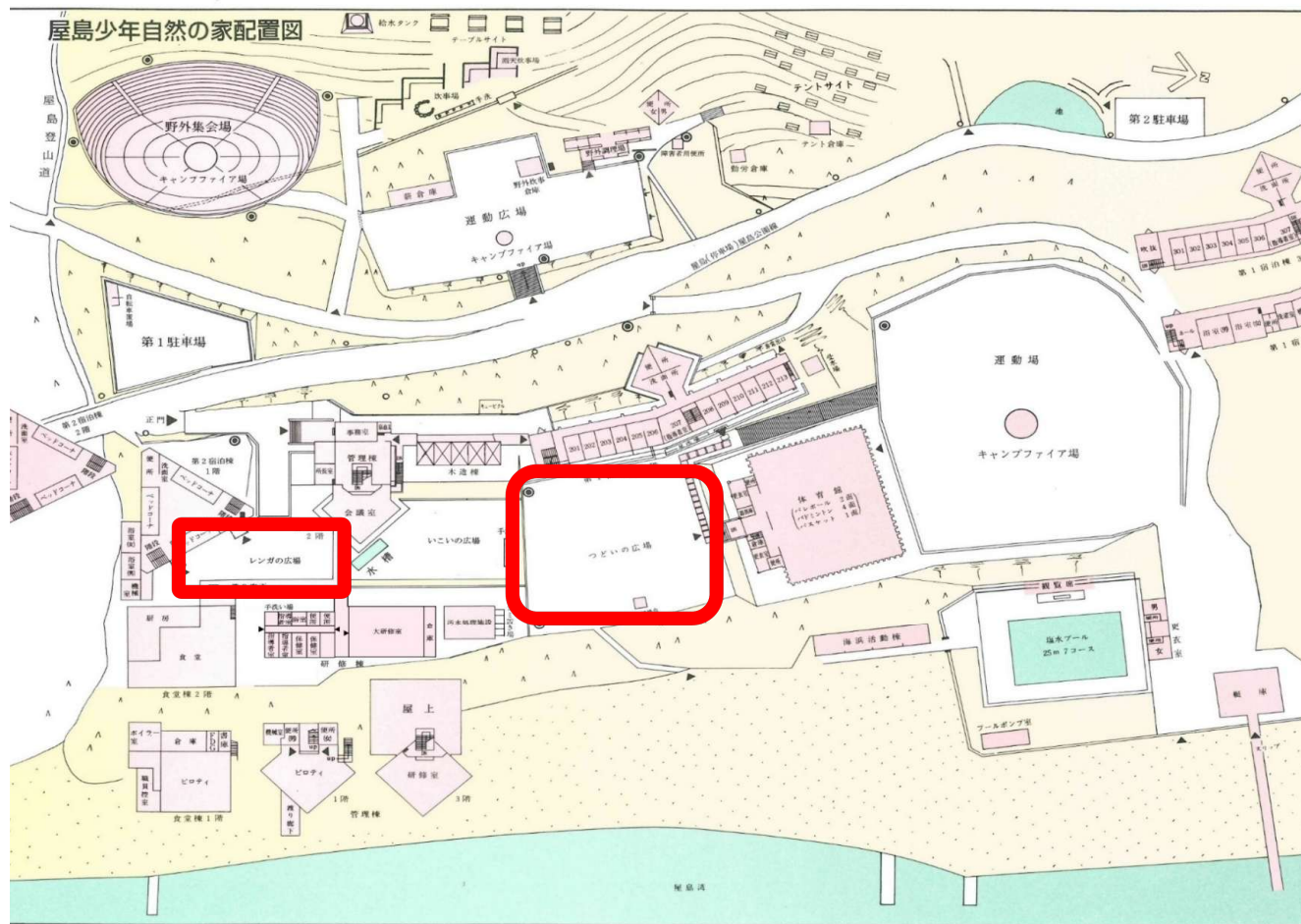
当施設は、学校団体を中心に多くの方々に利用していただいている公共の施設です。「来た時よりも美しく」という心構えで利用していただくようお願いします。



2. 施設の具体的な使い方

(1) 緊急避難経路・場所

・入室後、必ず緊急避難経路の確認をしてください。
避難場所は、つどいの広場
またはレンガの広場です。



(2) 宿泊室

- すべての宿泊室が飲食禁止・禁煙です。
- 上履きは用意していませんので、持参してください。

第1 宿泊棟



第2 宿泊棟



・シーツと枕カバーの利用は必要な数のみ、お持ちください。

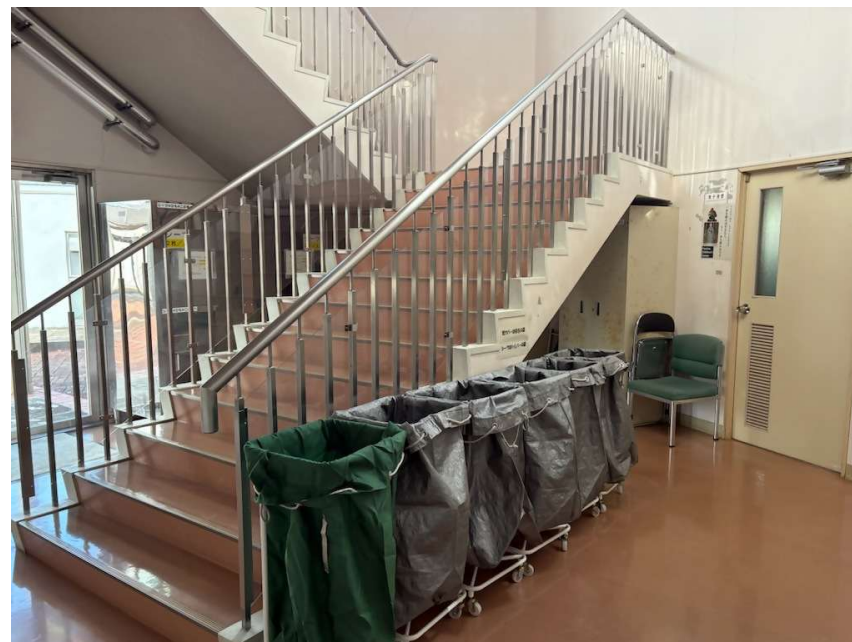
(次の利用者分が足りないことがありますので、必ず数を守ってください)

指導者室を利用の方は、児童・生徒が使用している宿泊棟からお取りください。

第1 宿泊棟



第2 宿泊棟



- ・ 宿泊棟のカーテンを必ず閉めてください。（防犯のため）

第1 宿泊棟



第2 宿泊棟



- **外部からの電話を各指導者室に取次ぎができます。（22:00まで）宿直者への緊急連絡は事務室（内線21）を使用してください。**
- **22:00からは宿直者が巡視を行います。**
その際、各宿泊棟のボイラーのスイッチを切ります。
また、翌6:30頃からは朝の巡視を行います。



(3) トイレ

- **必ず備え付けのスリッパに履き替えてください。**



(4) 浴室

- **ボディソープ、シャンプー、リンス、洗面用具等は持参してください。**
- **ドライヤーは備え付けていません。電源容量に限りがあるため、持ち込んだ場合は、各宿泊棟1フロアに1台ずつでの使用をお願いします。**

(5) 駐車場

- 利用団体の駐車場は運動場です。バス、自家用車で来られる場合は、運動場で乗降してください。

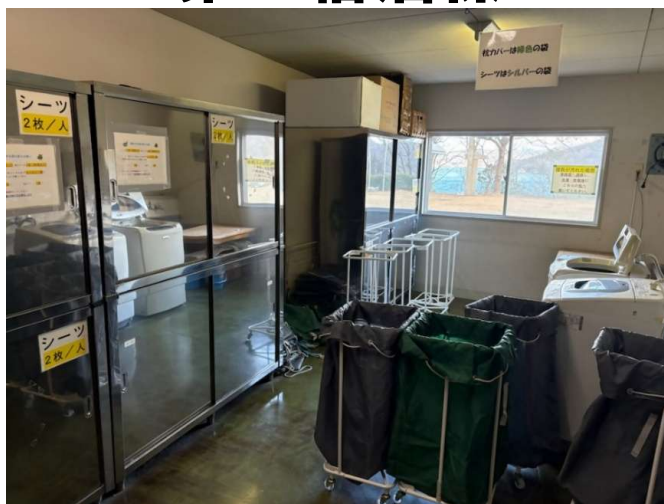


(6) 退所点検

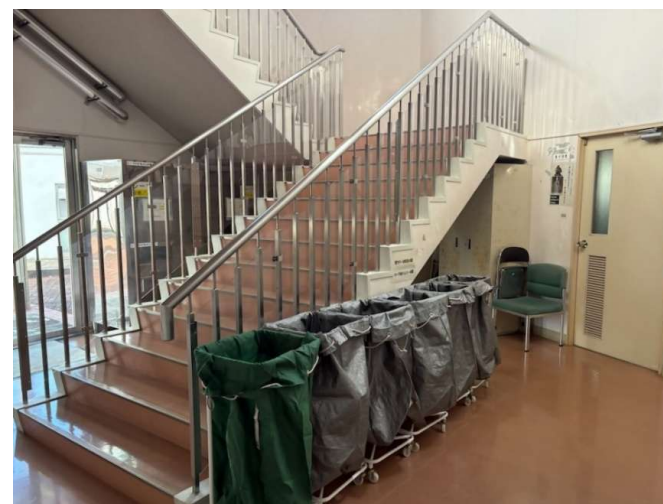
・使用済のシーツは、各宿泊棟のシーツ保管場所にある返却袋の中に返却してください。

(寝具が汚れた場合は、汚れた寝具は水洗いしてから別置してください。また、シーツの保管庫から新しい寝具と取り替えてください。寝具が汚れた際は、必ず事務室までお知らせください。)

第 1 宿泊棟



第 2 宿泊棟



(6) 退所点検

- ・退所点検ができる状況になりましたら、事務室（内線21）に連絡してください。
- ・各部屋に担当者1名ずつまたは、団体代表者が残って点検を受けてください。



(7) 食堂

- ・利用時間を厳守してください。



区分	利用時間
朝食	7 : 30 ~ 8 : 30
昼食	12 : 00 ~ 13 : 00
夕食	17 : 30 ~ 18 : 30

(7) 食堂

- 2団体で食堂を利用する場合は座席表を確認してください。
- 利用前は、十分な手洗いをしてください。
- 食堂内は、土足厳禁です。（上靴でお入りください）



(7) 食堂

・食事前後は、アルコールを使ってテーブルを拭いてください。

(布巾は、持参してください。)

・食事後は、食堂内のほうき、モップ等を使って、床の清掃をしてください。

(雑巾は持参してください。)



(7) 食堂



・弁当は、団体ごとに分けて配置しています。団体名を確認し、取り間違いがないようにお取りください。

・アレルギー対応弁当は、通常の弁当と分けて配置していますので、必ず配膳前に確認をしてください。

(7) 食堂

- ポットは6台あります。ブレイカーが落ちるため、指定された場所で、ご利用ください。



(7) 食堂

- ・汁物の水は、水道を利用する場合は、食堂入口の手洗い場の水を使用してください。
(水質検査済み)



(8) ゴミ

- 団体が持ち込んだものは持ち帰ってください。
注文したもののゴミの処理場所は、以下の通り



(8) ゴミ

ゴミの処理と所定の場所

- ・ ペットボトル本体

つどいの広場南側のごみ捨て場



(8) ゴミ

ゴミの処理と所定の場所

- ・ 燃やせるゴミ

つどいの広場南側のごみ捨て場

※ペットボトルのラベル、キャップ、パックジュース、パンの袋、野外炊事のゴミ

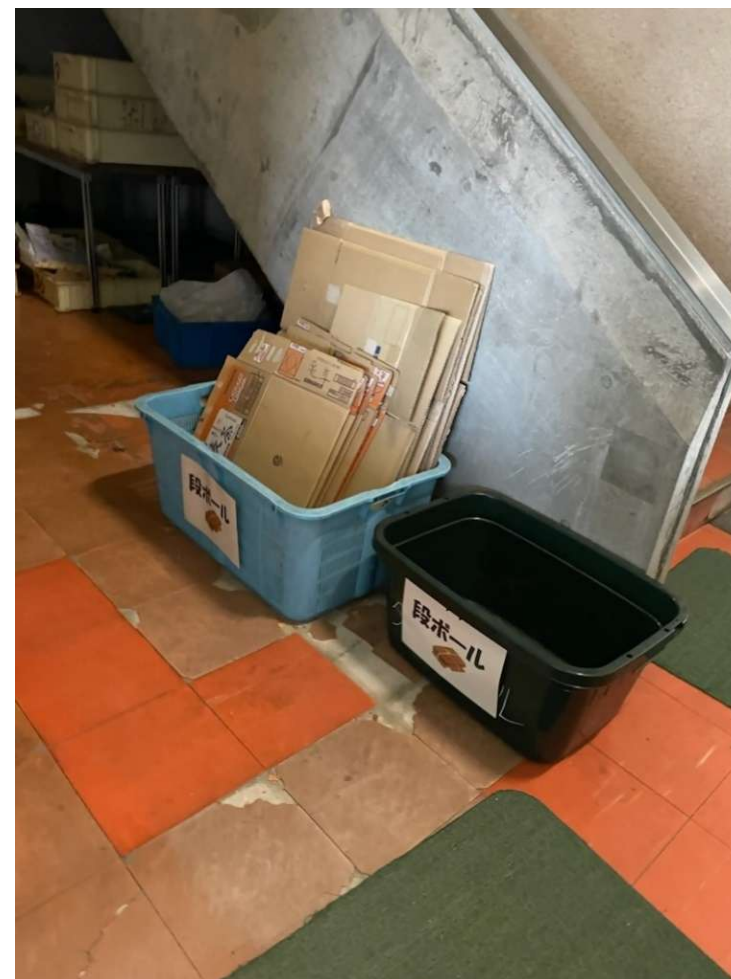


(8) ゴミ

ゴミの処理と所定の場所

- ・ 飲料の段ボール

つづして、管理棟 1 階、階段下



(8) ゴミ ゴミの処理と所定の場所

・弁当

食堂入口手洗い場付近

※食べ残しやお箸等は弁当容器に入れ、蓋をし、その容器をゴミ袋に入れて、配送時のかごの中に収納してください。



ゴミ袋に入れる時には、青いカゴから上にはみ出ないようにお願いします。
(弁当容器、20個が目安)



(8) ゴミ

ゴミの処理と所定の場所

- ・汁物**

※①汁物カップはゴミ袋にまとめてください。

※余った汁は小袋に入れて結び、①に入れてください。

(青いカゴが足りなければ、カゴの横に置いてください。)



3. その他

- (1) 飲食物の持ち込みは禁止です。なお、アレルギー対応が必要な場合は、事前に連絡してください。
- (2) 所内は夜間非常に暗くなります。懐中電灯を持参することをお勧めします。
- (3) 滞在中は名札等、身元が確認できるものを着用してください。



以上の内容を確認していただき
けましたら、紙面版(PDF版)
「屋島少年自然の家を利用され
る皆様へ」の上記に署名をして
いただき、入所時打ち合わせに
てご提出ください。

屋島少年自然の家を利用される皆様へ

下記の内容を確認しました。
団体名 () 氏名 ()

- 施設利用の心構え
当施設は、学校団体を中心に多くの団体様にご利用いただいている公共の施設です。「来た時よりも美しく」という心構えで利用していただくようお願いいたします。
- 施設の具体的な使い方
(1) 緊急避難経路・場
・入室後
・避難場所は、つどいの広場またはレンガの広場です。
(2) 宿泊棟
・禁止・禁煙です。
・ポディソープ、シャンプー、リンス、洗面用具等は持参してください。
・ドライヤーは備えていません。電源容量に限りがあるため、持ち込んだ場合は、各宿泊棟1フロアに1台ずつでの使用をお願いします。
(3) トイレ
・必ず備え付けのスリッパに履き替えてください。
(4) 浴室
・ポディソープ、シャンプー、リンス、洗面用具等は持参してください。
・ドライヤーは備えていません。電源容量に限りがあるため、持ち込んだ場合は、各宿泊棟1フロアに1台ずつでの使用をお願いします。
(5) 駐車場
・利用団体の駐車場は運動場です。バス、自家用車で来られる場合は、運動場で乗降してください。
(6) 退所点検
・使用済みのシーツは、各宿泊棟のシーツ保管場にある返却袋の中に返却してください。(寝具が汚れた場合は、汚れた寝具は水洗いしてから別置してください。また、シーツの保管庫から新しい寝具と取り替えてください。寝具が汚れた際は、必ず事務室までお知らせください。)
・退所点検ができる状況になりましたら、事務室(内線21)に連絡してください。各部屋に担当者1名ずつまたは、団体代表者が残って点検を受けてください。
(7) 食堂
・利用時間(朝食7:30~8:30、昼食12:00~13:00、夕食17:30~18:30)を厳守してください。
・2団体で食堂利用する場合は、座席表を確認してください。
・利用前は、十分な手洗いをしてください。
・食堂内は、土足厳禁です。(上靴でお入りください)
・食事前後は、アルコールを使ってテーブルを拭いてください。(布巾は持参してください。)
・食事後は、食堂内のほうき、モップ等を使って床の清掃をしてください。(雑巾は持参してください。)
・弁当は団体ごとに分けて配置しています。団体名を確認し、取り間違いがないようにお取りください。
・アレルギー対応弁当は、通常の弁当と分けて配置していますが、必ず配膳前に確認をしてください。
・ポットは6台あります。ブレーカーが落ちるため、指定された場所でご利用下さい。
・汁物の水は、水道を利用する場合は、食堂入口の手洗い場の水を使用して下さい。
(8) ゴミ
・団体が持ち込んだものは持ち帰ってください。
・ペットボトル本体 → つどいの広場南側のごみ捨て場「ペットボトル」
・燃やせるゴミ → つどいの広場南側のごみ捨て場「燃やせるゴミ」
※ ペットボトルのラベル、キャップ、バックジュース、パンの袋、野外故事のゴミ
・飲料の段ボール → 管理棟1階階段下
・弁当・汁物 → 食堂入口手洗い場付近「弁当ゴミ」
※ 食べ残しやお箸等は弁当容器に入れ、その容器をゴミ袋に入れて、配膳時のかごの中に収納してください。
※ ①汁物カップはゴミ袋にまとめてください。②余った汁は小袋に入れて結び、①に入れてください。
3. その他
(1) 飲食物の持ち込みは禁止です。なお、アレルギー対応が必要な場合は、事前に連絡してください。
(2) 所内は夜間非常に暗くなります。懐中電灯を持参することをお勧めします。
(3) 滞在中は名札等、身元が確認できるものを着用してください。